

CDN のハードウェアとソフトウェアの互換性マトリックス

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[ハードウェア および ソフトウェア コンパティビリティ行列](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、使用できるコンテンツ ネットワーキング プラットフォームと関連付けられているソフトウェア バージョンおよびサービス モード間で互換性の概要を説明します。

前提条件

要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

背景説明

Cisco キャッシュおよびコンテンツデリバリー製品の開発 サイクルは compatibility の複雑な行列の原因となりました。以降のセクションで提供される行列は互換性デシジョンをもっと簡単にすることで助ける必要があります。

ハードウェア および ソフトウェア コンパティビリティ行列

プラットフォーム	説明	CC2.x	CC3.x	キャッシュ 3.0 及び 3.1	ACNS 4.0	ACNS 4.1	ACNS 4.2	ACNS 5.0.x	ACNS 5.1.x 以上に	ACNS 5.2.X 以上に
CE-505x	キャッシュエンジン		○							
CE-550x	キャッシュエンジン		○							
CE-570x	キャッシュエンジン		○							
CE-507x	Content Engine	○	○	○	○	○	○	○	○	○
CE-560x	Content Engine	○	○	○	○	○	○	○	○	○
CE-590x	Content Engine	○	○	○	○	○	○	○	○	○
CE-7320*x	Content Engine			○	○	○	○	○	○	○
CE-510	Content Engine						○	○	○	○
CE-565	Content Engine						サポートされる 1	はい _{1,2}	はい _{1,2}	はい _{1,2}
CE-565	Content Engine									はい _{1,2}

